

近畿地方建設局

配布日時

平成12年11月28日19時

資 料 配 布

件 名

近畿地方建設局事業評価監視委員会の
議事録及び会議資料の公表について

(平成12年度 第1回
開催日:11月28日(火))

取 扱 い

配布場所

近畿建設記者クラブ
大手前記者クラブ

問合わせ先

近畿地方建設局 TEL 06-6942-1141(代表)

委員会の
審議内容

企画部企画課長
企画部建設専門官

岩崎 福久 (内線3151)
佐中 康起 (内線3156)
06-6942-4090(夜間直通)

道路関係の
会議資料

道路部道路計画第一課

山田 哲也 (内線4211)
06-6941-7435(夜間直通)

河川関係の
会議資料

河川部河川調整課長

西川 孝雄 (内線3651)
06-6942-0608(夜間直通)

近畿地方建設局事業評価監視委員会の議事録
及び会議資料の公表について

平成12年11月28日に開催しました、近畿地方建設局事業評価監視委員会（平成12年度第1回）の議事録及び会議資料について、別添資料のとおりお知らせします。

別添資料内訳

○議事録、出席者名簿

○近畿地方建設局事業評価監視委員会資料

議事次第

資料No. 1	事業再評価対象事業の位置図及び一覧表
資料No. 2	一般国道1号洛南道路事業
資料No. 3	一般国道8号福井バイパス事業
資料No. 4	一般国道24号八条坊門立体交差事業
資料No. 5	一般国道27号美浜東バイパス事業
資料No. 6	一般国道169号奥瀬道路事業
資料No. 7	一般国道175号神出バイパス事業
資料No. 8	天神川浄化事業（淀川水系）事後評価
資料No. 9	公共事業の見直しの動向について

近畿地方建設局事業評価監視委員会（平成12年度第1回） 議 事 録

1. 日 時 平成12年11月28日（火） 14:00～17:00

2. 場 所 KKR HOTEL OSAKA

3. 出席者

○ 委 員 吉川 和広 委員長
辻 武司 委員、堀切 民喜 委員、横村 久子 委員
（池淵 周一 委員、端 信行 委員、林 宜嗣 委員は欠席）

○ 事務局 近畿地方建設局長、各部長 ほか

4. 議 事

1) 開会

・近畿地方建設局長挨拶

2) 道路事業の再評価審議

・道路事業の再評価一覧表に示された事業6事業について、再評価が適切に行われているか審議。

・審議の結果、1号洛南道路事業、8号福井バイパス事業、24号八条坊門立体交差事業、27号美浜東バイパス事業、169号奥瀬道路事業、175号神出バイパス事業の再評価は、事業評価監視委員会に提出された資料、説明の範囲において、おおむね適切に進められており、対応方針（原案）のとおりでよいと判断される。

ただし、事業の今後の実施に当たっては、以下の点に留意すべき。

①169号奥瀬道路事業のような山間部を結ぶ道路については、直接便益によるB/Cの評価だけでなく、地域活性化、広域行政、防災、福祉、観光などの間接効果も含めた総合的な評価について、引き続き研究していくことが望まれる。

3) 事後評価審議（試行）

- ・天神川浄化事業（淀川水系）について、提出された資料、説明の範囲をもとに、事後評価のあり方について審議。
- ・天神川浄化事業（淀川水系）の事後評価は、提出された資料、説明の範囲において、おおむね適切におこなわれており、評価結果及び改善措置等（原案）のとおりでよいと判断される。

以 上

近畿地方建設局事業評価監視委員会（平成12年度第1回）

日時：平成12年11月28日(火) 14:00～

場所：KKR HOTEL OSAKA 3階 曙の間

議 事 次 第

1. 開 会

2. 道路事業の再評価審議

- 1) 資料説明
- 2) 道路事業審議

3. 河川事業の事後評価審議（試行）

- 1) 資料説明
- 2) 河川事業審議

4. 閉 会

平成12年度 第1回
近畿地方建設局事業評価監視委員会 出席者名簿

監視委員会委員

敬称略 五十音順

辻 武 司	淀屋橋合同法律事務所 弁護士
堀 切 民 喜	(社)関西経済連合会 常任理事
槇 村 久 子	京都女子大学現代社会学部教授
吉 川 和 広	関西大学工学部 教授

近畿地方建設局幹部職員

近畿地方建設局	局 長	藤 芳 素 生
	企 画 部 長	横 田 耕 治
	河 川 部 長	坪 香 伸
	道 路 部 長	佐 野 正 道
	営 繕 部 長	時 田 繁
	企画調査官	清 水 亨
	河川調査官	水 野 雅 光
	道路調査官	大 井 健 一 郎
	用地調整官	平 野 裕

NO. 1

近畿地方建設局

事業評価監視委員会

(平成12年度第1回)

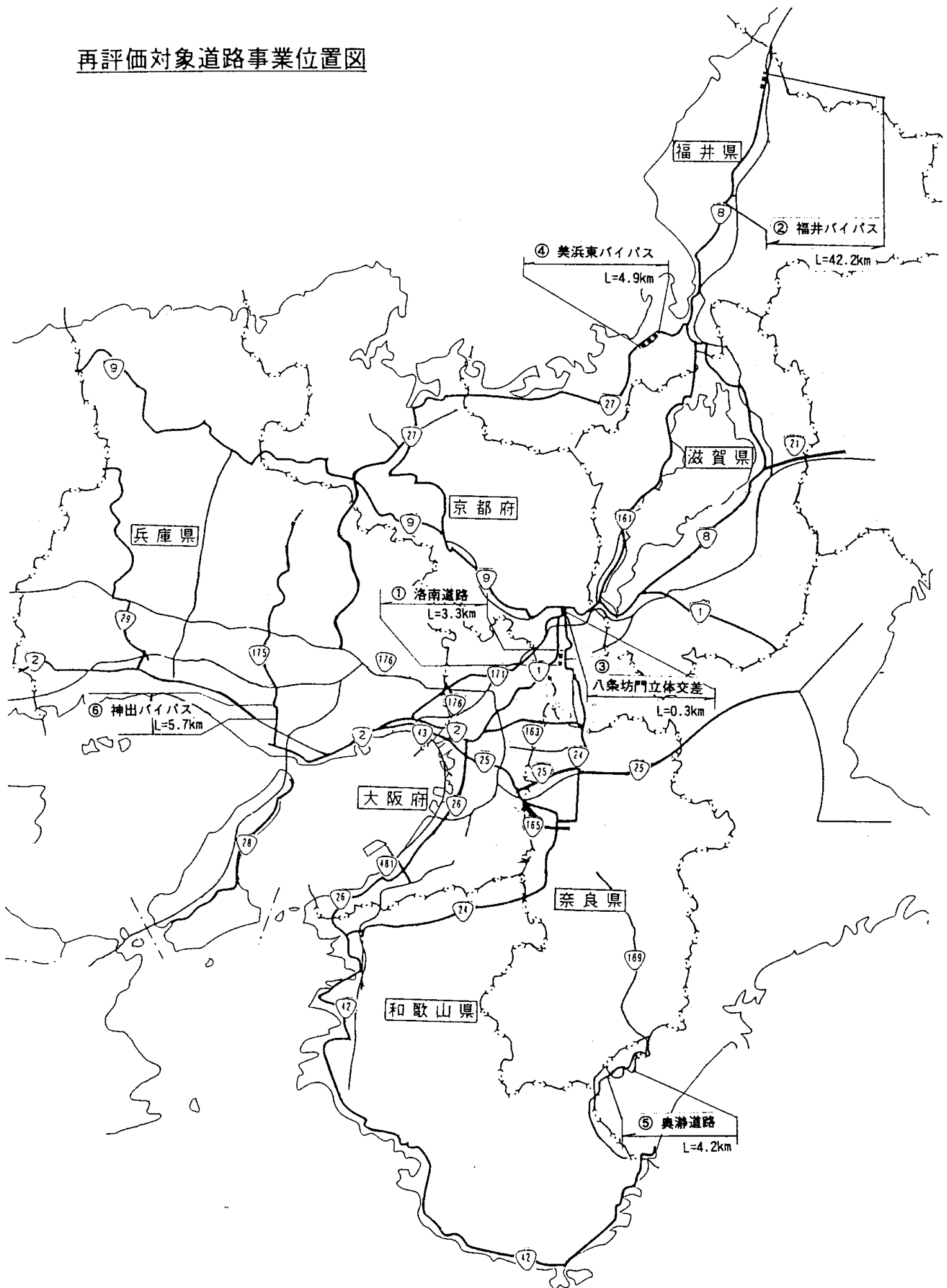
事業再評価対象事業の位置図及び一覧表

再評価対象道路事業一覧

道路事業

No.	路線番号	事業名	府県市名	備考
地域高規格道路				
1	1	らくなん 洛南道路	京都府、京都市	
一般改築				
2	8	ふくい 福井バイパス	福井県	
3	24	はちしょうぼうもん 八条坊門立体交差	京都市	
4	27	みはまひがし 美浜東バイパス	福井県	
5	169	おくどろ 奥瀬道路	奈良県、和歌山県	
6	175	かんで 神出バイパス	神戸市	

再評価対象道路事業位置図



事業再評価を実施する事業の一覧表（道路事業）

事業再評価対象箇所に関するデータ一覧表

No.	計画 項目 ※1	道路 府県 ※2	事業 種別 ※3	路線 番号	箇所名	事業概要	事業 延長 (km)	事業化 年度	都市計画 決定又は 変更年度	用地 量千 平方 米	工事 量千 立方 米	供用済 み延長 (km)※3	全体 事業費 (億円)	事業 進捗率 ※4	事業をとりまく社会状況等	事業の状況及び今後の見通し	地方公共団体の要請等	B/C	対応方針 (事務局案)
○地域高規格道路																			
1	①	京都	地高	1	洛南道路	・国道1号の交通量の緩和、交通安全の確保 ・沿道地域の環境改善 ・京都府南部地域の振興に寄与 ・災害、緊急時の交通確保	3.3	S61	H元	S62	H元	0	810	64%	・T9=76645台/日 T11=43448台/日 ・主要渋滞ポイント 横大路交差点 ・第4次京都府総合開発計画（京都府） ・新京都市基本計画	・工事促進中 ・五箇年計画内の供用を目標	京都府：事業促進 京都市：事業促進	2.1	事業継続
○一般道路																			
2	②	福井	2次	8	福井バイパス	・中心市部の交通緩和 ・市街地周辺における地域開発の基盤整備 ・交通安全性の向上	42.2	S41 (Q2工区延伸)	H3	S41	S41	(S43 →44) 36.8 (S48 →47) (34.2) 計 36.8	820	78% (82%)	・T9=50482台/日 T11=54733台/日 ・福井21世紀へのビジョン ・ふくい21世紀ビジョン ・第3次金沢市総合振興計画 ・第3次丸岡町総合計画	・用地買収及び工事促進中	福井県：事業促進 丸岡町：事業促進 金沢市：事業促進	4.9	事業継続
3	①	京都	2次	24	八条坊門立体交差	・国道24号の道路区間の解消 ・沿道地域の環境改善 ・地域振興の促進 ・交通サービスの向上	0.3	S41	S3	S60	S60	0	75	54%	・T9=20795台/日 T11=21230台/日 ・京都市南にまづくり計画（平成11年3月）	・工事促進中	京都市：事業促進	2.3	事業継続
4	②	福井	2次	27	美浜東バイパス	・美浜町東部における交通量の緩和 ・沿道地域の活性化 ・近畿自動車道敦賀美浜インター（仮称）へのアクセス確保	4.9	H3	H6	H6	H6	0	190	39% (47%)	・T9=21077台/日 T11=24848台/日 ・主要渋滞ポイント 佐田交差点 ・福井21世紀へのビジョン（平成8年3月） ・ふくい21世紀ビジョン（平成10年2月） ・第3次美浜町総合振興計画（平成8年3月）	・用地買収及び工事促進中	福井県：事業促進 美浜町：事業促進	2.6	事業継続
5	①	奈良 和歌 山	1次	169	奥湯涌道路	・国道189号の交通不能区間の解消 ・災害時、緊急時における交通確保 ・沿道地域の活性化	4.2	SS6	-	SS8	SS8	(H8) 3.7 計 3.7	160	85%	・和歌山県長期総合計画 ・奈良県総合計画	・用地買収及び工事促進中	和歌山県：事業促進 紀伊郡：事業促進 北山村：事業促進 十津川村：事業促進	1.5	事業継続
6	②	兵庫	2次	175	神出バイパス	・国道175号における交通の円滑化 ・沿道における環境改善及び交通安全対策 ・沿道地域の活性化 ・兵庫県南部地域におけるラダーネットの形成	5.7	S61	SS8	S61	H5	(H8) (H10) 0.3 0.6 計 0.9	220	37% (44%)	・T9=20029台/日 T11=18621台/日 ・主要渋滞ポイント 田井交差点 ・兵庫2001年計画・第4次神戸市基本計画 ・神戸市復興計画・地域戦略プラン	・平成10年度部分供用 ・用地買収促進中	兵庫県：事業促進 神戸市：事業促進	3.0	事業継続

※1.（再評価対象項目）①事業採択後5年を経過した未着工事業

②事業採択後10年を経過し一部供用を含め順次着工中の事業

③事業採択前の準備・計画段階で5年を経過している事業

④上記に該当しないが事業の進捗状況、地元情勢、社会状況等により再評価の必要がある事業（備考欄に理由を記入）

※2.（事業種別）高規格：高 地域高規格：地高 一般1次改築：1次 一般2次改築：2次

※3.（供用済み延長）これまでに指定及び完成供用した延長で、延長の（ ） 書きは指定供用区間の4車線化延長

※4.（事業進捗率）事業費に対する進捗率で（ ） 書きは指定事業費に対する進捗率

注）「事業の状況及び今後の見通し」欄の供用目標については、用地の進捗が順調に進んだ場合のものである。また、五箇年内の供用目標には部分供用を含む。
注）一部供用済事業箇所はB/Cについては、全く供用していないものとして試算したものである。